

『第27回 庄内・社会基盤技術フォーラム』を Web会議システムで開催します ～「産・学・官」共同の技術フォーラム～

庄内地方所在の「産・学・官」で組織する庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員会では、庄内地方における土木・建築・環境技術の進歩及び技術者の資質向上を図るとともに、他地域に対し意見・情報を広く発信することを目的に、「第27回庄内・社会基盤技術フォーラム」を開催します。

【庄内・社会基盤技術フォーラムの概要】

- <日 時> 令和4年2月28日（月）13:30～17:00
<会 場> 酒田河川国道事務所 2階合同対策室
Web会議システム「Microsoft Teams」
<内 容> ○特別講演
秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科
土木環境工学コース 教授 浜岡 秀勝 氏
「交通インフラ整備による地域振興とグリーン社会の実現」
○話題提供
国土交通省 東北地方整備局 酒田港湾事務所長 森田 有一
「酒田港の最近の情勢とカーボンニュートラルポートへの取組」
○事例・研究発表 6題（プログラムは別添）

【主 催】

庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員会

委員長：安中 武幸 山形大学農学部教授

構成員：山形大学農学部、東北公益文科大学、鶴岡工業高等専門学校、
酒田光陵高等学校、

国土交通省酒田河川国道事務所、国土交通省酒田港湾事務所、

鶴岡市、酒田市、東日本高速道路(株)鶴岡管理事務所、

(一社)山形県建設業協会鶴岡支部、(一社)山形県建設業協会酒田支部、

庄内生コンクリート協同組合、(株)庄内測量設計舎、前田製管(株)

※留意事項

新型コロナ禍での開催となりますことから、発表者及び聴講者はWeb会議システム「Microsoft teams」による参加となります。

事務所合同対策室にて出席者が聴講するため、マスコミの方の取材場所は事務所合同対策室となりますが、Web会議システムによる取材（聴講）も可能ですので、**取材希望の方は事前に下記担当者（国交省酒田河川国道事務所職員）まで連絡願います。**

また、自然災害、重大事故が発生、またはその恐れがある場合は中止する場合がありますので、あらかじめご承知願います。

《発表記者会：酒田記者クラブ、鶴岡記者会》

問い合わせ先

庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員会（事務局）

小池 禎一 0234-23-5110（前田製管(株)総務・人事グループ次長）
田村 正樹 0234-27-3494（国土交通省酒田河川国道事務所調査第二課長）
鮎貝 基和 0234-33-6313（国土交通省酒田港湾事務所工務課長）
小澤 隆二 0235-22-8772（東日本高速道路(株)鶴岡管理事務所工務担当課長）

プログラム

13:30～ 13:35	開会挨拶 安中 武幸 庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員長
13:35～ 14:50	特別講演 「交通インフラ整備による地域振興とグリーン社会の実現」 浜岡 秀勝（秋田大学理工学部システムデザイン工学科 土木環境工学コース 教授）
14:50～ 14:55	休 憩
14:55～ 15:15	話題提供 「酒田港の最近の情勢とカーボンニュートラルポートへの取組」 森田 有一（東北地方整備局 酒田港湾事務所長）
15:15～ 15:20	休 憩
(15:18)	事例・研究発表（施工技術、環境、地域づくり）
	発表の進行説明 司会：石井 宏幸 （東北地方整備局 酒田河川国道事務所 副所長）
15:20～ 15:33	胸掛け衝動式水車を利用したピコ発電システムの開発 佐藤 明穂、金 大翔（鶴岡工業高等専門学校）
15:33～ 15:46	R 1 1 2 消火設備用送水管の維持管理について 茂木 雅迪（東北地方整備局 酒田河川国道事務所）
15:46～ 15:59	赤川および最上川に生息する薬剤耐性菌が保有する耐性遺伝子 森 祐哉（山形大学大学院 農学研究科）
15:59～ 16:12	高速道路敷地内における防草対策について 三谷 直輝（㈱ネクスコ・メンテナンス東北）
16:12～ 16:25	包括的民間委託による漏水調査について 伊勢 拓真（酒田市 上下水道部）
16:25～ 16:38	両羽横断歩道橋の架け替えについて 石川 拓弥（東北地方整備局 酒田河川国道事務所）
16:38～ 17:00	講 評：高野 明（東北地方整備局 酒田河川国道事務所）

庄内・社会基盤技術フォーラムについて(概要)

【目的】

庄内地域の土木技術者のレベルアップと連帯感を高めることを狙いとして、産・学・官の土木技術者有志が連携し、研修及び交流の場を提供することにより、地域の土木技術者が新しい技術動向をとらえ、更に他地域への情報発信を目指すことを支援し、地域の発展に貢献することを目的とし、平成11年に設立。

【当フォーラムの参加機関】

山形大学農学部、東北公益文科大学、
鶴岡工業高等専門学校、酒田光陵高等学校、
国土交通省 酒田河川国道事務所、
国土交通省 酒田港湾事務所、
鶴岡市、酒田市、
東日本高速道路(株)鶴岡管理事務所、
(一社)山形県建設業協会鶴岡支部、
(一社)山形県建設業協会酒田支部、
庄内生コンクリート協同組合、
(株)庄内測量設計舎、前田製管(株)

【活動内容】

年1回、庄内・社会基盤技術フォーラムを開催

令和3年度(第27回)の開催概要

日時：令和4年2月28日(月)13:30~17:00

場所：酒田河川国道事務所 2階合同対策室

Web会議システム「Microsoft teams」

内容：特別講演

秋田大学 理工学部 システムデザイン工学科

土木環境工学コース 教授 浜岡 秀勝 氏

「交通インフラ整備による地域振興とグリーン社会の実現」

(13:35~14:50)

話題提供

国土交通省 東北地方整備局 酒田港湾事務所長

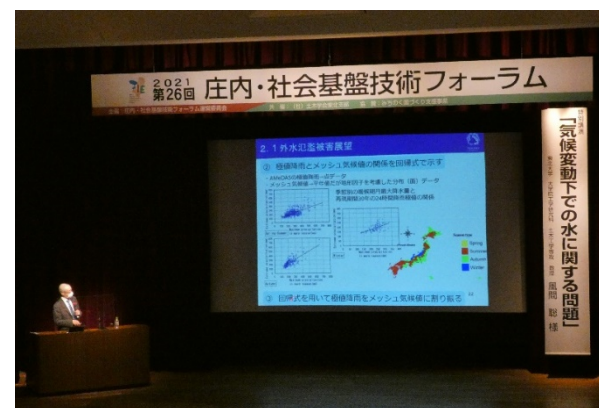
森田 有一

「酒田港の最近の情勢とカーボンニュートラルポートへの取組」

(14:55~15:15)

事例・研究発表 6題 (15:20~16:38)

令和2年度(第26回)の開催状況



第26回 庄内・社会基盤技術フォーラム開催状況